

# 建築研究所ニュース



平成 20年 12月 22日

独立行政法人建築研究所 第2回 耐震改修普及促進シンポジウム  
「戸建住宅の耐震改修－施主が動く仕組み作りへー」の開催について

独立行政法人建築研究所主催による、第2回 耐震改修普及促進シンポジウム  
「戸建住宅の耐震改修－施主が動く仕組み作りへー」  
を開催いたします。

日 時： 平成21年1月22日(木) 13:00～17:00  
場 所： 建築会館ホール, 東京都港区芝5-26-20, JR 田町駅下車徒歩3分  
参加費： 無料  
定 員： 180名(先着順)

木造住宅等の耐震改修の普及促進に係わる方々に対して、成果を上げている地域の取り組み事例や、耐震改修のコスト、耐震改修に対する住民意識の分析結果などをご紹介します。耐震改修のさらなる普及に向けて、これから取り組むべき方策について討議をしていただく予定です。

耐震改修に係わる巾広い皆様のご来場を、お待ちしております。

申込方法：FAXまたはE-mailで、氏名・所属先・連絡先を明記のうえ、下記宛にお申し込みください。

申込先：独立行政法人建築研究所 国際地震工学センター 斎藤大樹

E-mail: [bri-sympo@kenken.go.jp](mailto:bri-sympo@kenken.go.jp)

Fax: 029-864-6777

## (内容の問合せ先)

独立行政法人 建築研究所  
所属 材料研究グループ  
氏名 山口 修由  
電話 029-879-0653 (直通)  
E-mail: [yamaguch@kenken.go.jp](mailto:yamaguch@kenken.go.jp)

## 戸建住宅の耐震改修

## — 施主が動く仕組み作りへ —

政府の中央防災会議では、2015年までに住宅や建築物の耐震化率を90%に引き上げることを柱とした地震防災戦略を掲げています。これを受けて、独立行政法人 建築研究所では、重点研究「耐震化率向上を目指した普及型耐震改修技術の開発」（平成18～20年度）を実施しております。

第1回シンポジウムでは、建物オーナーから見た耐震改修のメリット、をテーマに開催いたしました。第2回となる本シンポジウムでは、木造住宅等の耐震改修の普及促進に係わる方々に対して、成果を上げている地域の取り組み事例や、耐震改修のコスト、耐震改修に対する住民意識の分析結果などをご紹介します。耐震改修のさらなる普及に向けて、これから取り組むべき方策について討議をしていただく予定です。耐震改修に係わる幅広い皆様のご来場を、心よりお待ちしております。

- 13:00～13:05 主催者挨拶  
独立行政法人建築研究所 理事長 村上 周三
- 13:05～13:15 主旨説明  
広島大学名誉教授、独立行政法人建築研究所 客員研究員 菅野 俊介
- 13:15～13:40 **耐震診断と耐震改修の普及に関する取り組み**  
仙台市都市整備局参事兼住環境整備課 課長 伏見 義則
- 13:40～14:05 **耐震改修の普及における課題**  
財団法人日本建築防災協会 理事 杉山 義孝
- 14:05～14:30 **耐震改修の工法とコスト**  
独立行政法人建築研究所 上席研究員 河合 直人
- 14:30～14:55 **耐震改修と不動産評価**  
財団法人日本不動産研究所 理事 福本 泰
- 休憩 —
- 15:10～15:55 **地域毎にカスタマイズされた耐震改修施策の立案に向けて**  
— 耐震改修に関する住民意識の分析事例（高知市，仙台市） —  
分析手法 高知工科大学 教授 那須 清吾  
調査事例 東北工業大学 教授 田中 礼治
- 15:55～16:40 **ディスカッション「施主が動く仕組み作りへ」**
- 16:40～16:45 まとめ  
独立行政法人建築研究所 理事 伊藤 弘

平成21年 1月22日(木) 13:00-17:00

[会場] 建築会館ホール／東京都港区芝5-26-20

[受付] 12:30より

[最寄駅] JR 田町駅、都営地下鉄三田駅下車徒歩3分

[定員] 180名（申込み先着順）

[参加費] 無料（含参加資料）

[申込方法] FAXまたはE-mailで氏名・所属先名・連絡先を明記のうえ、下記宛にお申し込み下さい。

[申込先] 独立行政法人建築研究所 上席研究員 齋藤大樹  
E-mail: bri-sympo@kenken.go.jp  
FAX: 029-864-6777

主催 独立行政法人建築研究所  
後援 既存建築物耐震診断・改修等推進全国ネットワーク委員会（予定）  
社団法人日本木造住宅産業協会（予定）

